

隣地等工事被害一覧表

令和●年●月●●日 原告入力  
令和●年●月●●日 被告入力

★できる限り、箇条書き等で、簡潔に入力してください(準備書面等のコピーはやめてください)。  
★複数ページの証拠は、「甲●(p2・L3)」などと該当箇所を明示するとともに、証拠の対応箇所にマーカーを付してください。

No.	被害箇所	発見時期	原告						被告					
			工事前の状況		工事後の被害状況		損害		工事前後の状況		損害			
			主張	証拠	主張	証拠	補修方法	補修費用	証拠	主張	証拠	補修方法	補修費用	証拠
1	本件建物 東側フェンス等	R**.***/**	フェンスも土台 ブロックも異常は なかった		フェンスは天面 部が凹損し、土台 ブロックも、全体 的に傾き、一部が 欠けている	甲● 写真No.**	フェンス及び 土台ブロックを 撤去し、施工し 直す	¥1,200,000	甲● p**	フェンスの凹損と土台ブロック の欠けは認める 土台ブロックの傾きは、境界線 付近の掘削ではなく、工事前の 地震によるものである	乙●	凹損部分の フェンスと欠損 部分のブロック を交換すれば 足りる	¥200,000	乙● p**
2	本件建物 東側犬走り 土間コンクリート	R**.***/**	クラックは存在 しなかった		最大で幅2mm、 長さ30mmのもの を含むクラックが 複数生じている	甲● 写真No.**	土間コンク リートを撤去 し、施工し直す	¥900,000	甲● p**	クラックは、境界線付近の掘削 ではなく、工事前の地震によるも のである	乙●	補修の必要 はない	¥0	
3	本件建物 東側壁面	R**.***/**	傷は存在せず、 変色もなかった		微細な傷が無 数に生じ、全体的 に白く変色した	甲● 写真No.**	塗装を全面 的にやり直す	¥750,000	甲● p**	隣接建物の解体ないし境界線 付近の掘削による変色を認める に足りる証拠がない		補修の必要 はない	¥0	
4	本件建物 東側雨どい	R**.***/**	正常に取り付け られていた		地面から1階の 途中までが破折 した	甲● 写真No.**	破折部分の ある雨どいを 全て交換する	¥75,000	甲● p**	認める		破折部分を 取り換えれば 足りる	¥25,000	乙● p**
5	本件建物 北側壁面	R**.***/**	傷は存在しな かった		2階部分に白い 擦過傷が生じて いる	甲● 写真No.**	擦過傷及び 周辺の塗装を 行う	¥50,000	甲● p**	擦過傷があることは認めるが、 本件建物の東側にある隣接建 物の解体により、本件建物の北 側壁面が傷つくことはない	乙●	補修の必要 はなく、必要と しても、2万円 程度である	¥0	乙● p**
	小計							¥2,975,000					¥225,000	
	消費税					税率	10%	¥297,500					¥22,500	
	合計							¥3,272,500					¥247,500	